



平成29年4月3日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一
 (コード番号 3635 東証第一部)
 問合せ先 専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎
 (TEL 045-562-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成29年3月期連結累計期間（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	42,000	11,500	16,000	11,000	104円65銭
今回修正予想 (B)	36,700	8,100	14,600	11,200	106円55銭
増減額 (B - A)	△5,300	△3,400	△1,400	200	—
増減率 (%)	△12.6	△29.6	△8.8	1.8	—
(ご参考)前年実績 (平成28年3月期)	38,332	11,069	15,755	10,855	103円27銭

2. 修正の理由

2月にワールドワイドで発売した『仁王』(PS4用)は、発売から2週間で販売本数が100万本を突破し、グローバル戦略タイトルとして新規IPの立ち上げに成功しました。同じく2月に、株式会社スクウェア・エニックスと共同で開発したスマートフォンゲーム『DISSIDIA FINAL FANTASY OPERA OMNIA』が国内で配信開始され、セールスランキングにおいてApp Storeで8位、Google Playで12位(出典:App Annie)に入るなど好調に推移しております。

一方、『よるのないくに2 ～新月の花嫁～』(PS4、PS Vita用)、『進撃の巨人 死地からの脱出』(ニンテンドー3DS用)の2タイトルがさらなるクオリティアップを図るため発売時期を来期へ延期し、『拡張少女系トライナリー』、『討鬼伝 モノノフ』、『三国志レギオン』等のスマートフォンゲームの配信が今期末または来期へずれ込みました。また、3月末に発売した『無双☆スターズ』(PS4、PS Vita用)の販売が想定を下回りました。これらにより、売上高、営業利益については当初予想を下回る見込みです。

営業外損益は有価証券売却益の増加により想定を上回る見通しです。また、在外子会社の留保利益に係る繰延税金負債が減少した結果、法人税等調整額が想定を下回り、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る見通しです。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上